

都議会だより

東京都議会広報課

平成29年(2017年)11月11日発行
☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1
☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779
http://www.gikai.metro.tokyo.jp/

本号の主な内容

- 2~3面 ☆平成29年第3回定例会
代表質問(要旨)／一般質問(要旨)
☆平成28年度各会計決算特別委員会委員名簿
☆平成28年度公営企業会計決算特別委員会委員名簿
☆会派等構成変わる
- 4面 ☆平成29年第2回臨時会
概要／質疑(要旨)／審議した案件とその結果／可決した主な案件
☆平成29年第2回臨時会・第3回定例会
各会派等の議案への賛否
☆平成29年第4回定例会の予定

北朝鮮による核実験に対する抗議決議

北朝鮮は、我が国を含む国際社会が強く自制を求め中、9月3日、核実験を実施した。

核実験は、一連の国連安保理決議や六者会合共同声明、日朝平壤宣言に明らかに違反するものである。本年8月29日の弾道ミサイルの発射に引き続き、今回6回目となる核実験を強行したことは、極めて許し難い暴挙である。

今回の核実験は、国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であるとともに、我が国の安全に対する、より重大かつ差し迫った、新たな段階の脅威であり、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく脅かすものとして断じて容認することはできない。

よって、東京都議会は、北朝鮮の核実験に対し重ねて厳重に抗議し、いかなる核実験やミサイル発射もこれ以上実施しないよう強く求める。

都においては、今回の核実験に係る影響について、放射線の測定と正確な情報の提供に万全を期し、都民の不安解消に努めるよう求める。

また、政府においては、国際社会との連携を強化し、北朝鮮に対してこれまでにない強い圧力をかけ、核、ミサイル、拉致問題の早急な解決に向けて、強力な外交を展開するとともに、国民の安全・安心の確保に万全を期すよう求めるものである。

以上、決議する。

平成29年9月5日

東京都議会



すみだ北斎美術館(墨田区)

平成29年 第3回定例会の概要

平成29年第3回定例会は、9月20日から10月5日まで16日間の会期で開催されました。

初日、小池知事の所信表明が行われ、知事は、「人口減少」「超高齢化」という時代の節目を迎える今、「人」に焦点を当てた都政を展開し、東京の持続的な成長を実現していきたいとの決意を表明しました。その後、名譽都民4名の選定について同意議決されました。また、議員提出議案「東京23区の大学における定員抑制等に関する意見書」が可決されました。

9月26日、27日は、各会派の18人により、都政全般に対する知事等への代表・一般質問が行われました。そして、27日の質問終了後、知事提出議案31件と議員提出議案2件が所管の常任委員会に付託されるとともに、平成28年度の各会計歳入歳出決算と公営企業各会計決算が、それぞれ設置された特別委員会に付託されました。また、人事案2件が同意議決されました。

9月28日から10月3日までの間には、各常任委員会が開かれ、付託議案の審査等が行われました。

最終日の10月5日には、討論・採決等が行われ、知事提出議案30件(外1件は撤回承認)が各委員会報告のとおり可決されたほか、追加提出された予算案1件が可決、副知事選任の人事案2件が同意議決されました。また、議員提出議案では、「東京都子どもを受動喫煙から守る条例」が可決されたほか、条例案1件が否決、意見書1件が可決され、閉会となりました。

国会・政府への意見書(要旨)

◆東京23区の大学における定員抑制等に関する意見書

東京23区の大学の定員抑制等の実施には、明確に反対を表明し、次の事項を実現するよう強く要請する。

1 地方創生の推進に当たっては、東京と地方が共存共栄し、日本全体の発展に寄与する取組を支援していくこと。

2 東京23区の大学における学部・学科の新増設及び定員増の抑制に係る立法措置、告示改正等は行わないこと。

◆私学振興に関する意見書

平成30年度予算編成に当たり、私学教育の重要性を認識し、教育基本法第8条に規定される「私立学校教育の振興」を名実共に確立するため、現行の私学助成に係る国庫補助制度を堅持するとともに、次の事項を実現するよう強く要請する。

1 私立高等学校等の経常費助成等に対する補助を拡充すること。

2 私立高等学校等における耐震化、省エネルギー設備導入など、施設・設備に対する補助制度を拡充すること。

3 より一層の保護者負担の軽減を図るため、私立高等学校等就学支援金制度を拡充改善するとともに、都道府県を行う補助に対する国の支援を拡充すること。

4 都道府県を行う私立高等学校等奨学金事業に対する国の支援を拡充すること。

5 私立専修学校については、専門課程及び高等課程に対する新たな助成制度を設けること。

審議した案件とその結果

◆本定例会に提出された案件

〈知事提出議案〉

予算	1件	可決
条例	9件	可決
契約	15件	可決
事件	14件	撤回
人事	7件	可決
決算	8件	同意
	2件	(継続審査)

〈議員提出議案〉

条例	2件	1件	可決
	1件	1件	否決
意見書	2件	2件	可決

可決した主な案件

◆東京都名譽都民の選定

東京都名譽都民条例に基づき、知事から次の四名の方々が提案され、同意しました。(以下、敬称略。年齢は議決日現在)

有馬 朗人(87歳)
物理学者
元東京大学総長

猪谷 千春(86歳)
元スキー選手
国際オリンピック委員会名誉委員

草間 彌生(88歳)
前衛芸術家

黒柳 徹子(84歳)
女優
ユニセフ親善大使

◆東京都子どもを受動喫煙から守る条例(新設)

○保護者に対し、家庭等において子どもの受動喫煙防止に努める義務や、受動喫煙防止の措置が講じられていない施設等に子どもを立ち入らせないよう努める義務を課すものです。

○喫煙をしようとする者に対し、家庭等における子どもと同室の空間及び子どもが同乗している自動車内において、喫煙をしないよう努める義務を課すものです。

代表質問

9月26日



増子 ひろき (都ファースト)

都民の、都民による、都民のための都政の実現を

【行政改革】都政改革本部の活動・成果への評価と今後の方向性について知事の見解は。知事 情報公開等の改革基盤がつけられた。具体的方向性を示しスピード感を持って推進。
 【受動喫煙防止条例】取組と制定への決意は。知事 普及啓発や対策等の推進と国に対する法律整備を提案。国の動きを見据え条例案を策定し、2019年までの施行を目指す。
 【待機児童対策】追加対策と今後の取組は。知事 駅周辺の保育所整備促進のため賃借料補助引き上げ等7つの対策をまとめた。31年度末までに待機児童解消に向けて施策を推進。
 【ゆりかご・とつきょう事業】支援の継続を。福祉保健局長 31年度までに全区市町村で支援体制の整備を目指す。研修等を通じて事例を紹介する等、区市町村に取組を働きかける。
 【働き方改革】小中学校教員への取組を。教育長 多忙化の解消のため、意見交換の場で都立学校の取組事例を紹介。業務の課題等実態を聞き取り、今後策定するプランに反映。
 【23区の大学定員増の抑制】知事の所見は。知事 規制に強く反対するとともに、国際競争に打ち勝つための高等教育のあり方について、本質的な議論を喚起すべく主張を行う。
 【がん患者】治療と仕事の両立への取組を。福祉保健局長 両立支援に取り組む企業を表彰するとともに、29年度から両立に配慮した勤務制度を導入する中小企業への助成も開始。
 【障害児支援】地域における支援の充実を。福祉保健局長 32年度末までに、児童発達支援センターを各区市町村に1カ所以上設置することを、障害児福祉計画に盛り込む。
 【日本橋首都高の地下化】知事の決意は。知事 首都高の大規模更新の機会を捉え、国等と共同で地下化に取り組み、快適・ゆとり

の高度成熟都市としての姿を未来に残す。
 【外国人旅行者】多摩・島しょの魅力発信を。産業労働局長 旅行商品の造成支援やインスタグラムの活用等、旅行者の興味に応じたプロモーションを実施し、効果的な誘客を図る。
 【動物愛護】譲渡を一層推進する取組を。福祉保健局長 29年度は、子猫を育成・譲渡するボランティアへのミルク等の提供開始や情報発信するサイトを新たに開設する。
 【無電柱化条例】今後の取組と理解促進を。知事 整備目標等を定めた新たな計画を区市町村と連携して29年度内に策定。私が参加する啓発イベントの展開等を官民一体で推進。
 【オリンピック・パラリンピック】①共同実施事業管理委員会への期待と取組への見解は。②都民が主体的に参加できる新たな仕組みを。知事 ①チェック機能を働かせ、経費削減や情報公開に努めて説明責任を果たす。共同実施事業の区分整理を行い、透明性を確保する。オリパラ局長 ②ボランティアやマスコミ選定等の機会を捉え、都民の参加意欲を喚起。
 【築地市場の豊洲への移転】今後の取組は。知事 追加対策の実施や客観的データ等、正確な情報を示し都民の理解を得る。業界団体との調整を進め、移転の早期実現に取り組む。



谷村 孝彦 (公明党)

教育の機会均等に向けた取組は2020年大会の COST 管理を

【送迎車両の駐車許可】訪問介護だけでなく、デイサービス等の送迎車両も対象にすべき。警視総監 高齢化が進展する中で送迎実態を把握し特別な事情がある場合は措置を講じる。
 【私立高校授業料の無償化】①生徒が寮など都外に在住する場合も支援の対象に加えるべき。②都認可の通信制高校が対象から外れていることも課題。早期に実施すべき。見解は。生活文化局長 ①全寮制やスポーツ推薦等で寮に入る生徒について検討を行っている。②支援対象となる生徒数や生徒構成等が大きく異なる実態等も踏まえ、検討を進めている。
 【幼児教育、保育の無償化】都は0歳から2歳にかけての無償化への検討を開始すべき。知事 国では様々な議論が行われており、都はこうした動きを踏まえ対応することが必要。

【子育て世帯の住環境整備】①都営住宅の期限付きでない若年世帯向けの募集等の取組を進めるべき。②都営住宅の建て替えに当たり子育て世帯向けの広い居室の増設も検討を。東京都技監 ①収入基準の緩和や倍率優遇等の実施に加え、応募できる住宅の選択の幅を広げ柔軟に対応。②居住者の状況や団地の実情等を勘案し、ファミリー向け住戸を整備。
 【2020年大会】①組織委員会の COST 管理や執行状況について経費全体を管理し透明性を確保すべき。②パラリンピック競技の体験活動を通じ全国の学校と交流を深めるべき。知事 ①経費の削減や負担の抑制に向けて組織委員会と共同し執行統制の強化に取り組む。教育長 ②修学旅行等で東京を訪れる被災地等の子供達との交流機会の設定について検討。
 【医療と障害者福祉】①全新生児が聴覚検査を受けられるよう区市町村への支援と体制整備を。②医療的ケア児の支援改善を国に求めるとともに都自らも支援強化に取り組むべき。福祉保健局長 ①区市町村等を対象に研修を実施。都内全域での体制整備について協議を開始予定。②支援の報酬設定等を国に緊急提案。障害児通所施設等への看護師配置の支援等に取り組む。障害児福祉計画にも盛り込む。



秋田 一郎 (自民党)

知事の二元代表制への考えは入札契約制度変更の弊害表面化

【二元代表制】①知事と都議会が建設的な議論をすることが大事。知事の考えは。②知事側近が都議会第一党の政務調査会事務総長に就任。議会のチェック機能について見解は。知事 ①東京の持続的な成長に向け、本質的・建設的な議論を展開していきたい。②都議会第一党として有能な人材を得、都政のチェック機能を果たす立役者になると確信。
 【築地再開発】①豊洲の千客万来施設の事業運営へ悪影響となる内容はないのか。見解は。②市場問題と切り離して議論すべき。築地再開発検討会議に何を期待するか。知事の所見は。③残されたわずかな時間で、築地市場跡地の車両基地整備にどのように取り組むのか。中央卸売市場長 ①千客万来施設との整合を図りつつ、開発コンセプトを具体化し、築地

と豊洲が共存共栄できるよう事業を進める。知事 ②築地の魅力等、幅広い意見を伺い、再開発の視点として整理し検討を進める。オリパラ局長 ③解体・整備の同時施工の調整、既存施設の活用も含めた検討を深める。
 【都市づくり】①ブランドデザインで示した都市像の実現に、どのように取り組むか。②都県境を越えた道路ネットワークの形成は、各隣接県との程度調整が進んでいるのか。東京都技監 ①道路空間のリメイク推進や都市計画区域マスタープラン等の改定で実現。建設局長 ②埼玉県境において新東京所沢線の未着手区間の測量を進める等、隣接県市との連携を図り都県境の道路整備等に取り組む。
 【入札契約制度変更】①中小事業者が苦悩し、都民サービス低下に繋がりにくいことへの知事の見解は。②突然の制度変更で崩壊した地元業者との信頼関係を今後どうしていくか。知事 ①業界団体の意見を聞き、都民の便益向上に繋がる改革となるよう取り組む。②緊張関係を保つと同時に公共仕事を共に担う立場として信頼関係を構築し、社会基盤を整備。
 【待機児童解消】区市町村の保育所等の整備を支援すべき。保育人材確保への取組は。福祉保健局長 区市町村と連携し、ICT化や保育士・保育補助者の雇用支援に取り組む。



大山 とも子 (日本共産党)

特養ホームの役割の重要性は国保料引き下げへの都の支援を

【豊洲市場】補正予算を審議した臨時会後、基準を超える有害物質が検出。重大問題では。知事 追加対策を進めつつ、情報発信により安全・安心について都民の理解と納得を得る。
 【特別養護老人ホーム】知事は9月に特養ホームを視察。役割の重要性についての見解は。知事 常時介護を必要とし、在宅生活が困難な高齢者の生活の場として、その役割は重要。
 【低所得の高齢者の住まい】住宅を借りられない実態をどのように解消していくのか。知事 10月から、入居を拒まない賃貸住宅を登録する制度の運用を開始。居住安定を実現。
 【公立保育園の増設】待機児童解消対策に最適であり、極めて効果的な方法。見解は。知事 区市町村が公立保育所も含めた資源を

活用して保育サービスを整備していると認識。
 【福祉人材】総合的・抜本的な拡充強化を。知事 29年度に策定する子供、高齢、障害分野の計画においても、人材対策の推進を柱として、具体的な施策を盛り込む。
 【国保料引き下げ】都の財政力であれば一人当たり1万円の軽減は十分可能。財政支援を。知事 国が対応すべきもの。都は制度の健全な運営のため法令等に基づき財政支援を実施。
 【私立高校生の初年度納付金】国の奨学給付金や入学金の貸し付けは不十分。見解は。知事 特別奨学金の拡充や奨学給付金の支給等の取組を進めて、学びたい気持ちに応える。
 【都市計画道路】地元住民の参加で見直しを。東京都技監 29年度からは、あり方についても地元区市町とともに検討を開始して、都民の意見を聞きながら取りまとめを行う。
 【オリンピック・パラリンピック経費】調整委員会委員長による削減の注文への対応は。知事 目指す方向は同じ。引き続き大会経費の削減に向けて関係者と調整していく。
 【関東大震災における朝鮮人虐殺】学問的にも定説である事実を知事は認めないのか。知事 事実については歴史家がひもとくもの。亡くなられた全ての方々に哀悼の意を表する。



中村 ひろし (民進党)

多様な価値観認める東京実現へ受動喫煙ゼロへの取組強化を

【国際都市】多様な価値観や文化に寛容な東京の実現に向けた知事の発信を期待。見解は。知事 29年2月の人権等のシンポジウムで、世界に向けて、東京は多様性を受け入れる都市と発信した。引き続き啓発活動等を推進。
 【受動喫煙防止条例】制定に向けて支援充実等、施策を構築し受動喫煙ゼロへ取組強化を。知事 早期に条例案を策定し、実効性ある対策も講じながら2019年の施行を目指す。
 【待機児童ゼロ】需要実態を捉えた保育所整備計画を立て、裏付けとなる施策の実行を。知事 子育て世帯等への実態調査を踏まえ、30年2月に東京都子供・子育て支援総合計画を改定し、区市町村と効果的な施策を推進。

一般質問

9月27日



栗下 善行 (都ファースト)

ものづくり企業の支援強化を新空港線・蒲蒲線の整備促進を

【ものづくり支援】可能性ある産業を抽出し、具体的アドバイスを示せるよう支援の充実を。産業労働局長 海外企業の要望等を企業が商談を通じて把握できる機会を設ける支援を検討。
 【羽田空港】アクセス強化のため、新空港線・蒲蒲線の整備について力強い検討の推進を。東京都技監 28年度から、大田区や鉄道事業者等と連携し、採算性等の課題について検討。
 【東京ビッグサイト】2020年東京五輪に伴う利用制限を最小限に抑える更なる対策を。産業労働局長 大会組織委員会と調整し、利用制限期間の短縮等、利用の向上に取り組む。
 【森林環境税】森林整備財源の確保のため国は検討。検討状況を踏まえた都の見解は。主税局長 自治体の役割に応じた配分や都市部の住民からも理解を得ることが重要と認識。
 【西多摩地域の魅力発信】顧客ターゲットを決め、成果を確認しながら発信していくべき。産業労働局長 関心が高い観光コンテンツ等を調査。結果の検証を踏まえ効果的に発信。
 【土砂災害】西多摩地域でのハード対策は。建設局長 奥多摩町の西川等で砂防事業を、檜原村の藤原地区等で急傾斜地崩壊対策事業を実施。今後とも対策に全力で取り組む。



清水 やすこ (都ファースト)

西多摩地域の更なる魅力発信をハード面での土砂災害対策は

【略称説明】都ファースト…都民ファーストの会 東京都議団、公明党…都議会公明党、自民党…東京都議会自由民主党、日本共産党…日本共産党東京都議会議員団、民進党…都議会民進党、無(維新の会)…無所属(日本維新の会 東京都議会)、無(新風自民党)…無所属(新風自民党)、無(ネット)…無所属(都議会生活者ネットワーク)、オリパラ局長…オリンピック・パラリンピック準備局長



加藤 雅之 (公明党)

介護人材対策の取組を推進
区市町村がん検診の質向上を

介護人材対策 労働条件が大変厳しい実態を踏まえ、今後の取組について知事の見解は、知事 キヤリアップの仕組みづくり等支援を強化し介護人材の確保、育成、定着を図る。

がん検診の精度管理 区市町村が行うがん検診の質が向上するようバックアップすべき。福祉保健局長 29年度改定のがん対策推進計画に精度管理目標を設定し区市町村等を支援。

2020年大会 オリンピックの熱気を冷ますことなくパラリンピックへと繋げるべき。知事 移行期間には、聖火リレーや日本文化の発信等、大会成功に向けた盛り上げを図る。



菅野 弘一 (自民党)

品川駅西口再整備への取組は
賃借料補助拡充で待機児解消を

品川駅西口再整備 駅前における国道15号線上空活用現在の検討状況と今後の取組は、東京都技監 国と共に国道整備方針を策定し、道路上空を有効活用することとした。魅力ある都市空間の創出に官民が協働して取り組む。

待機児解消 地価が高い都心において、賃借料補助はどのように整備促進に結びつか。福祉保健局長 補助上限額を引き上げ、賃借料が高い場合は開設6年以降も補助を継続。都心部や駅周辺の保育所整備が進むと期待。



池川 友一 (日本共産党)

学校給食施設整備に財政支援を
多摩格差ゼロの立場を明確に

学校給食施設整備 自校調理方式の給食を導入する際の財政負担が課題。国に交付金の充実を求めることも都独自の財政支援を。

教育長 経費については設置者である区市町村の負担。都は国に補助制度の充実を要望。シルバークロス 都県境を越えたバス利用では料金が発生。制度上の課題があるのでは。福祉保健局長 利用は都の区域内。利用区域について、様々な意見があることは承知。

多摩格差ゼロ 都知事選挙の際の公約。格差ゼロの立場で取り組むことを知事は明確に。知事 実情を把握して課題を丁寧に解決し多摩地域の持続的発展に繋げていくことが重要。どのように格差を削減等していくか日々努力。



木下 ふみこ (都ファースト)

保育の情報提供を分かりやすく
企業や社会で女性の活躍推進を

保育の情報提供 一覧性のあるポータルサイトの整備等、利用者目線の情報提供を。福祉保健局長 29年度内に、認可保育所等の情報を管理し、検索できる情報サイトを新設。

女性の活躍 企業や地域社会等での女性の活躍を推し進める取組への知事の決意は。知事 3月に推進計画を策定し、12月に懇話会を開催。自らも積極的に発信し強力に推進。

都民による事業提案制度 導入に至る経緯と制度の発展への知事の意気込みは。知事 改革を加速するため、予算編成で試行的に導入。取組を根柢に制度の発展に努める。



ひぐちたかあき (都ファースト)

文化資源の価値を再発見し
ICT化により更なる活性化を

文化資源の価値を再発見し ICT化により更なる活性化を。産業労働局長 地域の歴史・文化が凝縮された建物等の活用や中小規模の会議等での利用を促進する。今後も地域の文化資源を生かす。

東京2020大会 無形の文化資源である江戸の祭りを気運醸成の一助として活用を。オリパラ局長 区市町村と連携し伝統文化や盆踊り等の祭りの要素を積極的に取り入れる。ICTと文化資源 ICTを文化や伝統と積極的に繋ぐことが重要と考える。見解は。

知事 有形の伝統や無形の文化の魅力を磨き上げるため、ICTなど最先端の技術を活用。

発症前の認知症対策の強化を
舎人公園の整備スケジュールは

認知症対策の強化 発症前の段階で適切な予防や治療を行うことが重要。知事の所見は。知事 医師等による認知症疑いの高齢者訪問や、区市町村へのノウハウ提供で取組を支援。

舎人公園の整備 フィールドアスレチック等今後の整備スケジュールについての見解は。建設局長 31年度完成を目指すほか、陸上競技場の照明設置工事等を進め魅力を高める。



川松 真一朗 (自民党)

水辺の賑わいづくりへの取組は
都立公園の環境整備を

水辺の賑わいづくり 両国は東京観光の拠点かつ文化施設の集積地。隅田川での取組は。建設局長 両国リバーセンターを整備。民間活力を導入した複合施設を設置や防災船着場とスロープ堤防の一体的整備で賑わいを創出。

都立公園 草花で覆うとともに、WiFi環境の充実や多言語対応が必要。外国人旅行者へのおもてなしについての都の見解は。建設局長 アクセスポイント増設や多言語の案内サイン整備、園路の装飾にも取り組む。

保育サービス拡充への取組を
エスカレーター安全利用を

保育サービス 切れ目のない保育のために、5歳児まで対応できる保育所を増やすべき。福祉保健局長 賃借料補助等により区市町村の取組を支援。認可保育所は216カ所増加。

都営地下鉄 バリアフリーの視点から、エスカレーターの安全利用についての取組を。交通局長 現在のキャンペーンに加え、ポスターや液晶モニター等でマナー啓発に努める。

無電柱化 今後の区市町村道での展開を含め、都内の無電柱化をどう進めていくのか。知事 区市町村に財政的支援等を行うとともに、イノベーションを促しコスト削減を図る。



藤井 あきら (都ファースト)

働き方改革で都は国をリード
都庁内でのテレワークの推進を

働き方改革 働き方を見直す企業の支援や時差ビジネス等を実施。取組を通じて社会全体に働き方改革の輪を広げ、東京からムーブメントを先導。

都庁内でのテレワーク 都庁がモデルケースとなることで都内に広がる。推進の取組は。総務局長 既に約千人の職員が体験。9月から活用条件の拡大等により、全庁で加速。

障害者差別解消法 合理的配慮に関する事例の共有が必要。都の普及啓発の取組は。福祉保健局長 合理的配慮等の好事例集を事業者等へ配布するなど、普及啓発に取り組む。



菅原 直志 (都ファースト)

本人の希望に沿う終末期医療を
監察医制度を多摩地域まで拡大

がん対策 患者が自分の意思で看取りの場を選択できる環境を整備すべき。取組は。福祉保健局長 医師や看護師等を対象に研修を実施する予定。地域の環境整備に取り組む。

子供の貧困対策 支援が必要な家庭や子供にサービスを知ることが必要。取組は。福祉保健局長 区市町村と連携し、小学校入学等、様々な機会を捉えて施策の周知を図る。

監察医制度 監察医制度の適用範囲を多摩地域にも拡大する必要がある。知事の見解は。知事 都内全域に適用できるように国に繰り返し求めており、今後も強く働きかけていく。



馬場 信男 (都ファースト)

避難先施設の事前準備は重要
都営住宅のバリアフリー対策を

避難先施設 ①ミサイル着弾時に避難先となる地下鉄等にマニュアルの整備等、準備を。②避難所へ物資を輸送する体制を充実させるため、民間企業との協力関係を強化すべき。

都営住宅 古い設備は高齢者や障害者は使いにくい。バリアフリー対策を推進すべき。東京都技監 申請により手すりの設置や緊急通報可能なインターホンの取り換え等を実施。

会議録・速記録のご案内
本会議・委員会の議事の経過や結果を記録・編集したもので、会期・委員会終了後、おおむね30～50日(土日及び休日を含みます)後に発行されます。
都議会図書館(都議会議事堂2階)、都民情報ルーム(都庁第一本庁舎3階)や都内主要公立図書館、都議会ホームページでご覧いただけます。
お問い合わせ先) 都議会議事課 (03)533207146

会派等構成変わる
平成29年10月5日付で、おとぎた駿議員及び上田令子議員が都民ファーストの会 東京都議団を離脱し、「かがやけTokyo」を結成しました。
これにより、会派等構成は次のとおりとなりました。

都民ファーストの会 東京都議団	53人
都議会公明党	23人
東京都議会自由民主党	22人
日本共産党東京都議会議員団	19人
都議会民進党	5人
かがやけTokyo	2人
無所属(日本維新の会 東京都議団)	1人
無所属(新風自民党)	1人
無所属(都議会生活者ネットワーク)	1人
合計	127人

平成28年度公営企業会計決算 特別委員会委員名簿

◎委員長	川松 真一朗 (都)
◎副委員長	小松 大祐 (都)
◎委員	佐野 いくお (都)
◎委員	高橋 信博 (都)
◎委員	藤井 一 (都)
◎委員	もり 愛都 (都)
◎委員	遠藤 守 (都)
◎委員	菅原 直志 (都)
◎委員	細谷 しょうご (都)
◎委員	小宮 ありり (都)
◎委員	△小谷 ため道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤 守 (都)
◎委員	◎菅 原 直 志 (都)
◎委員	◎細 谷 しょう ご (都)
◎委員	◎小 宮 あり り (都)
◎委員	△小 谷 ため 道 (都)
◎委員	△宮 瀬 英 治 (都)
◎委員	△けい の 信 一 (都)
◎委員	△池 川 友 一 (都)
◎委員	△加 藤 雅 之 (都)
◎委員	△滝 田 や す ひ こ (都)
◎委員	△内 山 真 吾 (都)
◎委員	◎栗 下 善 行 (都)
◎委員	◎佐 野 いく お (都)
◎委員	◎高 橋 信 博 (都)
◎委員	◎藤 井 一 (都)
◎委員	◎も り 愛 都 (都)
◎委員	◎遠 藤

平成29年第2回臨時会の概要

平成29年第2回臨時会は、8月28日から9月5日まで9日間の会期で開催されました。

初日、小池知事より、本臨時会に中央卸売市場会計補正予算案を提案したとの発言がありました。

8月30日は、各会派等の8人により、知事等への質疑が行われました。質疑終了後、知事提出の予算案1件が、経済・港湾委員会に付託されました。また、議員提出の決議1件が可決されました。

質疑 要旨 8月30日



木村 基成 (都ファースト)

「築地は守る、豊洲を生かす」この方針で東京の成長戦略を

「豊洲市場への移転」開場延期の理由は、知事 安全性への懸念、巨額かつ不透明な費用の増大、情報公開の不足に関する疑問が解消されていなかった。いったん立ち止まったことで、盛り土、地下水の水質、市場の事業継続性等に問題があることが明らかになった。

「知事の基本方針」築地は守る、豊洲を生かす」という考え方についての認識は、知事 日本の新たな中核市場としての可能性を持つ豊洲、都心に近く様々なポテンシャルを有している築地、この両方を生かし、首都東京の魅力を高めて更なる成長に結びつける。

「豊洲市場」①メリットをどう評価し、今後どう生かしていくのか。所見は、②地下ピット内の追加対策工事の効果についての見解は、中央卸売市場長 ①高度な品質、衛生管理や効率的な物流の実現等を目指した施設を整備。

事業者に対して、輸出等への支援制度も創設。②地下ピット内でのガス濃度上昇防止策として妥当。今回の対策は、盛り土があれば果たされるはずであった機能を有している。



のがみ 純子 (公明党)

豊洲市場の安全・安心の確保を築地再開発の都の取組方針は

「豊洲市場の安全・安心の確保」今回の補正予算に基づく対策によって都民が求めている安心の確保が得られるのか。知事の見解は、知事 法的、科学的な安全を確保した上で、対策を実施し、情報発信を続けて理解を得る。

「追加対策の効果」専門家会議の提言に基づく追加対策による全体の効果について見解は、中央卸売市場長 追加対策を実施し情報発信を通じて都民や事業者の理解と安心に繋げる。

「築地再開発」①資金面、財政面の検討が新たな税金投入に繋がることを危惧。見解は、②土地の有償所管換えにより財政安定化に寄与し民間主導の開発もしやすくなる。見解は、知事 ①民間主導の再開発を検討し、様々な試算を行う等精査を進め、経済合理性を確保。



早坂 義弘 (自民党)

豊洲市場の安全宣言を行うべき当初計画のとおり築地売却を

「豊洲市場の安全宣言」法律的、科学的根拠に基づく力強い安全宣言を行うべき。見解は、知事 法的、科学的な安全確保を既に専門家会議で確認。将来に備え、追加対策を実施。

「関係者からの信頼」専門家、行政、事業者から信頼と理解を得られたと感じているか。知事 関係者との連携を密にするとともに、信頼関係を築きながら様々な取組を進める。

「築地市場用地」当初の計画のとおり、築地売却による清算を行うことを求める。見解は、知事 豊洲と築地の両方を生かすという基本方針の実現に向け、売却せずに有効活用する。

「業界との合意形成」誰の責任で行うものか。知事自らが先頭に立ち、全力を尽くすべき。知事 業界との調整を円滑に進めつつ移転を実現させることが市場開設者である都の責務。

「風評被害」安全性を都民に説明すべき。風評被害の払拭に向けた知事の具体的な取組は、知事 都民目線で正確な情報を分かりやすく発信。見学会の開催等、取組を効果的に進めつつ、自ら現地へ赴き風評被害払拭に努める。



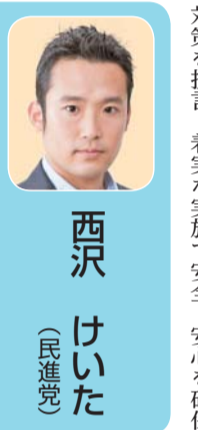
曾根 はじめ (日本共産党)

豊洲無害化の放棄は重大問題 食の安全・安心確保を最優先に

「豊洲無害化方針の放棄」①市場関係者との約束は生きていくとの立場を明確にすべき。②追加対策が新方針とされたが、陳謝すれば市場業者や都民との約束を反故にできると考えているのか。③食の安全・安心の確保を最優先する立場を堅持するのか、知事の答えは、知事 ①約束が果たされていないことを反省し、おわびした。地上の安全に万全を期し、地下水の水質改善を図るとともに、情報発信を徹底する。②現実的な取組を進めるため、新方針に基づく取組を積み重ね、理解を得られるよう努める。③食の安全・安心の確保が最優先という考えは、就任以来変わらぬ。

「追加対策」市場業者の反対の中、強引にまとめられた。汚染実態を明らかにせず無謀との批判や、再検討を求める声に耳を傾けよ。知事 専門家会議は汚染状況を踏まえ、追加対策を提言。着実な実施で安全・安心を確保。

「安全宣言は市場関係者の願い 都民と追加対策の情報共有を」知事 ①知事は安全だと確信しているのか。②理解しがたい値が出た場合、更なる対策も含め、安全・安心に万全を期すべき。知事 ①追加対策で安全・安心を確保。②客観的データを正確に発信するとともに、必要に応じて専門家と相談し、適切に対応する。



西沢 けいた (民進党)

安全宣言は市場関係者の願い 都民と追加対策の情報共有を

「豊洲の安全」知事は安全だと確信しているのか。②理解しがたい値が出た場合、更なる対策も含め、安全・安心に万全を期すべき。知事 ①追加対策で安全・安心を確保。②客観的データを正確に発信するとともに、必要に応じて専門家と相談し、適切に対応する。



やながせ裕文 (無(維新の会))

築地の食のテーマパークなど再開発の全体像の詳細な説明を

「食のテーマパーク」知事の詳細な説明を。知事 築地エリアのポテンシャルを活用し、経済合理性を確保しながら民間の主導で検討。



大場やすのぶ (無(新風自民党))

豊洲市場に対する世間の不安を払拭するため知事の安全宣言を

「豊洲市場の安全性」世間の不安を払拭するためには知事の安全宣言が不可欠。考えは、知事 対策と情報発信で都民の理解を得る。

Table with 10 columns: 件名, 都, 公, 自, 共, 民, 無所属, 審議結果. Rows include 知事提出議案 and 議員提出議案.

Table with 10 columns: 件名, 都, 公, 自, 共, 民, 無所属, 審議結果. Rows include 知事提出議案, 一部改正, 契約, 事件, 人事, 議員提出議案, 新設, 意見書.

※なお、契約案1件「善福寺川整備工事(その104)請負契約」については、議案の撤回がありました。(平成29年10月5日現在) ※提出議案と議決結果については、都議会ホームページでもご覧いただけます。

【略称説明】 都…都民ファーストの会 東京都議団、公…都議会公明党、自…東京都議会自由民主党、共…日本共産党東京都議会議員団、民…都議会民進党、維…無所属(日本維新の会 東京都議会)、風…無所属(新風自民党)、ネ…無所属(都議会生活者ネットワーク)

平成29年第2回臨時会 審議した案件とその結果. 第2回臨時会に提出された案件 (知事提出議案) 予算...1件(可決) (議員提出議案) 決議...2件(可決). 可決した主な案件. 平成29年度東京都中央卸売市場会計補正予算(第2号). 豊洲市場への移転に向けた準備を早期に整えるとともに、築地の再開発に向けた検討を進めていくため、54億7千8百万円の補正予算を編成するものです.



山内 れい子 (無(ネット))

「築地は守る」との知事方針に市場機能を明確に盛り込むべき

「築地再開発」事業者の期待に対する取組は、中央卸売市場長 築地再開発検討会議の中で、築地に戻りたい事業者に応える方策も検討。

Table with 2 columns: 日付, 内容. Rows include 12月1日 開会(本会議), 6日 代表質問(本会議), 8日 一般質問(本会議), 11日~13日 常任委員会, 15日 閉会(本会議).